



高橋 正美 後援会長 就任挨拶

このたびの新型コロナウイルスに罹患された皆様、感染拡大により生活に影響を受けている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
また、日々活動が続けられている医療従事者の方々には、心より感謝申し上げます。
新後援会長に選任されました高橋正美でございます。会長就任にあたり、簡単ではありますが、ご挨拶申し上げます。

3年間に渡り、後援会会長として活動にご尽力いただいた岸本 健様がお息女様の卒業に伴って勇退されることとなり、バトンを引き継ぐこととなりました。岸本前会長には、長い間本当にお疲れ様でございました。

大阪経済大学後援会では、1958(昭和33)年4月に発足して以来、学生への様々な援助、学びの礎となる大学の教育および研究の発展に寄与し、併せて会員相互の懇親を図ることを目的として、多くの会員の皆様のご協力により積極的に活動を行ってまいりました。

歴史ある後援会の歩みを心に刻み、岸本前会長の意志を引き継ぎながら大学と家庭をつなぐ架け橋として、後援会活動の更なる充実に努めて参りたいと思います。

後援会は、今後も大学の一層の発展に寄与できるよう、学生生活の向上や教育の充実などに援助を続け、着実に活動を展開して参ります。会員の皆さまにおかれましては、引き続き後援会活動にご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

2021年3月31日現在

2020年度収支決算書

(単位：円)

I 収入の部	当初予算額	決算額
1.後援会費収入	27,202,000	27,170,000
2.受取利息	43,000	40,407
3.雑収入	0	0
4.前年度繰越金	32,648,197	32,648,197
収入の部 合計	59,893,197	59,858,604
II 支出の部	当初予算額	決算額
1.学生福利費		
(イ)運動部活動援助費	4,600,000	264,760
(ロ)文化部活動援助費	2,000,000	89,600
(ハ)学生行事費	2,500,000	266,400
(ニ)学生研修費	6,500,000	2,404,800
(ホ)備品購入補助	1,000,000	668,035
(ヘ)図書購入補助	400,000	299,978
(ト)学生給費補助	6,450,000	5,550,000
(チ)緊急修学支援金(注2)	5,000,000	10,000,000
小 計	28,450,000	19,543,573
2.教職員研究・厚生費		
(イ)研究図書刊行費	50,000	0
(ロ)教職員海外研究費	0	0
(ハ)海外留学補助	0	0
小 計	50,000	0
3.教育懇談会運営費	2,000,000	0
4.慶弔費	600,000	370,000
5.会議費	100,000	9,000
6.会報出版費	900,000	811,612
7.事務費(注1)	2,300,000	1,791,030
8.前期末前払金	0	0
9.前払金	0	0
10.予備費	2,000,000	
合計(1~10)	36,400,000	22,525,215
次年度繰越金	23,493,197	37,333,389
支出の部 合計	59,893,197	59,858,604

(注1)事務費のうち、通信費は1,328,608円、印刷費は366,289円、消耗品費は36,623円、支払手数料は59,510円を計上している。

(注2)補正予算については2021.0201付けで承認

2020年度 支出経費内容

会報出版費 811,612円

後援会だより印刷・郵送料等

会議費 9,000円

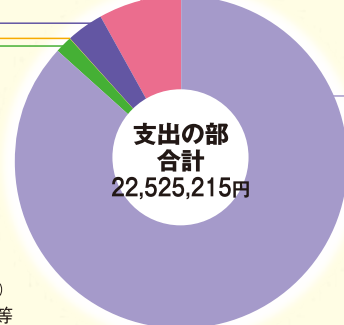
入学式・卒業式お花代等

慶弔費 370,000円

学生・保護者の香典、祝金等

教育懇談会運営費

0円 (オンライン・電話懇談形式のため)
教育懇談会会場費、配布用冊子作成費等



事務費(注1) 1,791,030円

SOUHATSU ~創発~
KEIDAI DAYS(学園新聞)郵送料、
振込手数料、ラベル用紙等

学生福利費 19,543,573円

クラブ・サークル活動に対する援助、
大学祭・語学研修・インターンシップ
宿泊援助、学費負担者等の死亡に
よる学費援助、奨学金援助等

教職員研究・厚生費

0円 (申請者0名のため)
研究図書刊行補助

2021年度収支予算書

(単位：円)

I 収入の部	当初予算額
1.後援会費収入	26,296,000
2.受取利息	32,000
3.雑収入	0
4.前年度繰越金	37,333,389
収入の部 合計	63,661,389
II 支出の部	当初予算額
1.学生福利費	
(イ)運動部活動援助費	4,400,000
(ロ)文化部活動援助費	2,000,000
(ハ)学生行事費	2,800,000
(ニ)学生研修費	5,271,000
(ホ)備品購入補助	4,600,000
(ヘ)図書購入補助	400,000
(ト)学生給費補助	6,900,000
(チ)緊急修学支援金	0
小 計	26,371,000
2.教職員研究・厚生費	
(イ)研究図書刊行費	50,000
(ロ)教職員海外研究費	0
(ハ)海外留学補助	0
小 計	50,000
3.教育懇談会運営費	2,000,000
4.慶弔費	600,000
5.会議費	720,000
6.会報出版費	900,000
7.事務費	2,180,000
8.前期末前払金	0
9.前払金	0
10.予備費	2,000,000
合計(1~10)	34,821,000
次年度繰越金	28,840,389
支出の部 合計	63,661,389

一、2020年度
収支決算(案)について
決算案について、6月6日(日)、6月9日(水)に今津監事、惣内監事より書面にて監査が行われました。「会計帳簿・証書類を精査し、監査した結果、適正であることを認める」と監査証明書を提出していただき、出席者全員の賛成を得たことで異議なく同決算(案)が承認されました。

二、新役員並びに
新理事の選任について
予め大学から就任を依頼して内諾を得ていた各候補者を書面にて紹介し、出席者全員の賛成を得たことで全員の就任が承認されました。なお、本年度は理事50名、監事2名で構成されることとなりました。以下、新役員・新理事(1年生)の方のみご紹介いたします。(敬称略・五十音順)

三、2021年度予算(案)と
事業計画について
予算案について賛成44票、不賛成0票により過半数の賛成を得たことで異議なく同予算(案)が承認されました。

6月5日(土)に本学において2021年度後援会常任役員会並びに理事会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により安全に開催することが危ぶまれるため中止いたしました。本年度は書面決議にて2020年度収支決算(案)、新役員・新理事の選任、2021年度事業計画(案)と収支予算(案)について審議され、各議案が役員出席者(44名)全員の賛成を得たことにより全ての議案が承認されました。

2021年度

後援会理事会

【新会長】

高橋 正美 (経済学部2年生)

【新副会長】

北岡 律子 (経済学部3年生)

【新常任理事】

松本 廣子 (経営学部2年生)

宮川 外史子 (人間科学部2年生)

【新理事】(1年生)

後藤 智子、平井 智之、前山 優子

【経営学部】

浅井 幸恵、大西 利恵、木村 典子、

張 海燕、羽田 真人

【情報科学学部】

久保 美沙子、田淵 留里、

藤村 里沙

【人間科学部】

内山 明美、羽白 佳代

く同予算(案)が承認されました。

四、その他、(本学の状況等について)

書面にて、山本学長より緊急事態宣言における本学オンライン授業への判断措置の理由、オンラインでの交流プログラムの提供、一度に集まる人数を極力少なくしたうえで対面レクリエーション実施予定についてなど、細やかな支援等に関してのご説明がありました。

また、進路支援センターによりコロナ禍の就職活動における就職率の報告、学生個別面談、模擬面接など感染防止に最大限の注意を払い、オンラインでの支援に加えて学生の希望に応じて対面での支援を選べるよう実施しているとあった、就職支援に関してのご説明がありました。

※卒業理事の皆様、ご協力ありがとうございました。今後とも大阪経済大学へのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。新役員含む全役員の皆様、ご多用かと存じますが、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

後援会とは

後援会とは、在学生の保護者と大学の教職員からなる組織で、学生の課外活動への支援と大学の教育・研究の発展に寄与することを目的としています。主な活動内容としては、①学生の課外活動の援助、②学費負担者・父母がお亡くなりになったことで家計が急変し、修学が困難になった学生に対する学費援助、③教育懇談会の開催、④後援会だよりの発行、⑤教職員の研究の援助、⑥その他教学振興に必要な事業の支援を行っています。

尚、後援会事務局は、大学総務部総務課(J館2階)内に置いています。

事務局からのお知らせ

学費負担者等にご不幸があった際の援助金について

学費負担者・父母がお亡くなりになったことで家計が急変し、修学が困難になった場合は、援助金等のご相談に応じたいと思います。詳しくは学生部窓口(J館1階)までご連絡ください。

災害見舞金について

後援会では、地震や台風、集中豪雨をはじめ自然災害で被害に遭われた在学生・保護者の方に対して僅かながら支援措置を講じております。詳細は学生部窓口(J館1階)までご相談ください。

2021年度

秋学期行事予定

12月26日(日) ～1月5日(水)	冬 季 休 暇
1月 6日(木)	講 義 再 開
1月14日(金)	予 備 日 (補 講 日)
1月24日(月)	講 義 終 了
1月25日(火) ～2月2日(水)	期 末 試 験
3月19日(土)	卒 業 式

第34回 大阪経済大学教育懇談会を開催しました

第34回大阪経済大学教育懇談会については、10月23日(土)の大阪会場を皮切りに、11月の岡山・高松会場、大阪会場懇談WEEKにおいて、いずれも対面で開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、2年ぶりの対面開催となりましたが、全ての会場を合わせ306名と多くの保護者様にご来場いただき、盛況のうちに終了しました。対面開催にあたり、多くの保護者様のご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

大阪会場の様子

CBS文化放送局による司会・進行のもと、D館1階では吹奏楽総部によるオープニング演奏、学長懇談、学生体験談、木下晴弘先生講演会、就職シンポジウムのステージプログラムを実施しました。いずれの講演も常時100名前前後の保護者様がお越しになられ、熱心に聞き入っている姿が大変印象的でした。本誌では主にステージプログラムを中心として、当日の様子をご紹介します。

吹奏楽総部の皆さんによるオープニング演奏

NHK2020ソングとなった嵐の「カイト」を演奏。今夏のオリンピック・パラリンピックで耳にしたことのある方も多かったのではないのでしょうか。吹奏楽総部は今年3月の卒業式、4月の入学式でも素敵な演奏を披露いただきました。毎回、式典やイベントのテーマに合った楽曲を提案いただいております、その完成度の高さには大変驚かされます。



学長懇談

山本俊一郎学長が本学の教育方針や取り組み等をテーマに講演しました。“生き続ける学びが創発する場となり、商都大阪から、社会に貢献する“人財”を輩出する”という本学のミッションを果たすべく、これからの時代に必要となる教育を説かれました。



学生体験談



～人間科学部4年生 七五三木 愛美 さん～

テーマは就職活動。コロナ禍における就職活動や本学の就職支援体制について、丁寧に説明をされていました。内定に至るまでには、大変な苦労があり、進路支援部と二人三脚で粘り強く活動していたことから、担当の進路支援部職員が発表を聞いて、思わず涙ぐむ場面も…。

～人間科学部4年生 藤井 南希 さん～

テーマは体育会の課外活動。今年、陸上競技部は全日本大学駅伝の本選にも出場し、八面六臂の大活躍でしたが、藤井さんも短距離パートのエースとして、全国大会出場に至るまでの努力や、両親や恩師をはじめとした、支えてくれた方々への感謝の言葉が印象的でした。



～経済学部4年生 津森 真愛 さん～

テーマはゼミ活動。ゼミワングランプリ優勝チームのメンバーとして、ゼミ活動の楽しさや達成感、諸々の苦労話等、理路整然とわかりやすく説明されていました。また、ラクロス部のトレーナーとして活躍するなど、大変内容の濃いキャンパスライフを過ごされていることが伝わってきました。

～経営学部4年生 田宮 佳奈 さん～

テーマは文化系の課外活動や学生スタッフとしての活動等。コロナ禍においても様々な活動を行い、主に下級生への学生生活指南やアドバイス等、頼れる先輩として活躍されました。丁寧に作りこまれたパワーポイントの資料からも、田宮さんの努力が伝わってきました。



木下先生講演会

塾講師として豊富な経験をお持ちである木下晴弘先生を講師としてお招きし、“お子さんが幸せな人生を送るために保護者として知っておきたい3つの法則”をテーマとして、コロナ禍の状況を踏まえつつ、ご講演いただきました。講演終了時、会場は感動と涙に包まれ、心が豊かになる講演でした。



就職シンポジウム

望月進路支援部長による熱血講演が行われ、主に本学の進路支援体制について説明がなされました。保護者の皆様が気にされている就職活動に関するアドバイスも多く、熱心に筆を走らせる音が会場内に響きました。



その他本学会場の様子

例年好評をいただいている各種個人懇談(成績・就職・留学・学生生活)や施設見学を今回も実施。多くの保護者様にお越しいただきました。
※個人懇談(成績・就職)は懇談WEEK(11/8～11/12)でも並行実施いたしました。



各地方会場の様子

岡山会場(岡山プラザホテル)、高松会場(リーガホテルゼスト高松)では成績・就職に関する個人懇談を中心に実施しました。成績懇談では、成績通知書をもとに、授業の出席状況や成績、単位修得状況について担当者が個別に説明しました。就職懇談では、コロナ禍における就職状況をはじめ、就職活動全体のスケジュール、卒業生の進路状況、本学の進路支援体制および具体的な就職サポートについて個別に説明しました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として指定時間制による懇談時の密集回避、受付、懇談テーブルにはアクリルパネルを使用し、1組あたり30分程度時間を設け、担当職員が対応しました。



岡山会場 就職懇談風景



高松会場 成績懇談風景

後援会よりテレキューブを寄贈

2020年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、テレワークやオンライン会議が広く一般に普及されました。

本学でもオンラインでの面談やセミナーを受講する学生が多くいる中、自宅や大学構内にオンライン専用の場所がなく、周囲の騒音が気にならない静穏かつ安心できる環境の整備が必要であると考えました。

そして、コロナ収束後も対面での面談をはじめ、オンラインが併用して実施されていくことを考慮し、学内で学生が安心してオンラインで対応できる専用BOX(テレキューブ)を9月にD館2階の国際部に2台寄贈いたしました。

設置したことにより、現在では英会話・韓国語のオンラインレッスンやオンラインセミナー受講などに活用されています。



テレキューブ外観



テレキューブ内観

2021年度 就職ガイダンス・支援行事等計画

(※オンラインでの実施を予定しています。)

12月

- 第1弾 実践プログラム グループディスカッション対策講座
- 第2弾 実践プログラム 面接対策講座
- 第4回 就職ガイダンス ～企業情報を読み解く～
- 第2弾 企業との出会いプログラム 内定者訪問会
- 第3弾 企業との出会いプログラム OB・OG訪問会

1月

- 第5回 就職ガイダンス ～ホワイト企業情報の見極め方～

2月

- 実践面接トレーニング
- 第4弾 企業との出会いプログラム 学内合同企業説明会